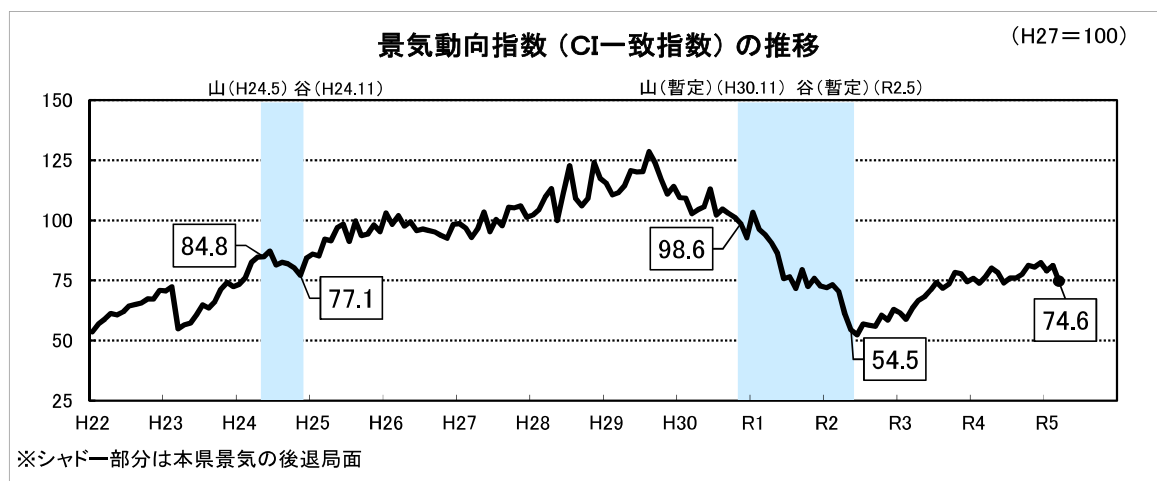


青森県景気動向指数

令和5年3月分



目次

1	CI版	1
2	DI版(参考)	7
3	利用の手引き	1 3

※指標改訂、季節調整等により遡及改定しているため、過去に公表した数値と異なる場合があります。

令和5年6月

青森県企画政策部統計分析課

1 C I 版

(1) 令和5年3月分結果概要

(平成27年=100)

先行指数	120.2	(前月を10.2ポイント上回り、3カ月ぶりに上昇した)
一致指数	74.6	(前月を6.6ポイント下回り、2カ月ぶりに下降した)
遅行指数	93.6	(前月を1.7ポイント下回り、3カ月連続で下降した)

3月の一致指数は、雇用関連の1指標以外が全てマイナスになったことから下降した。
 (足下の基調の変化をみる「3カ月後方平均」は2カ月ぶりに下降した。)
 (景気の局面の変化をみる「7カ月後方平均」は9カ月ぶりに下降した。)

(2) 個別系列の動き

寄与度がプラスの指標			寄与度がマイナスの指標		
先 行 系 列					
建築着工床面積	6. 65	2 カ月連続	乗用車新車登録届出台数	-4. 59	3 カ月ぶり
企業倒産件数（逆サイクル）	5. 98	2 カ月ぶり	日経商品指数（42種）	-3. 57	4 カ月連続
新規求人倍率（全数）	5. 78	2 カ月連続	生産財生産指数	-2. 10	2 カ月ぶり
中小企業景況 D I	0. 85	4 カ月連続	新設住宅着工床面積	-0. 11	4 カ月ぶり
一 致 系 列					
有効求人倍率（全数）	0. 88	3 カ月ぶり	鉱工業生産指数	-2. 84	2 カ月ぶり
			投資財生産指数	-2. 40	4 カ月ぶり
			輸入通関実績（八戸港）	-1. 08	5 カ月連続
			所定外労働時間指数（全産業）	-0. 84	2 カ月ぶり
			百貨店・スーパー販売額（既存店）	-0. 33	3 カ月ぶり
遅 行 系 列					
常用雇用指数（全産業）	2. 84	2 カ月ぶり	家計消費支出（勤労者世帯：実質）	-2. 58	3 カ月ぶり
有効求職者数（全数）（逆サイクル）	0. 29	3 カ月ぶり	公共工事請負金額	-1. 60	2 カ月ぶり
青森市消費者物価指数（総合）	0. 22	3 カ月ぶり	県内金融機関貸出残高	-0. 82	3 カ月連続
りんご消費地市場価格	0. 11	3 カ月ぶり			

(3) 採用系列の寄与度

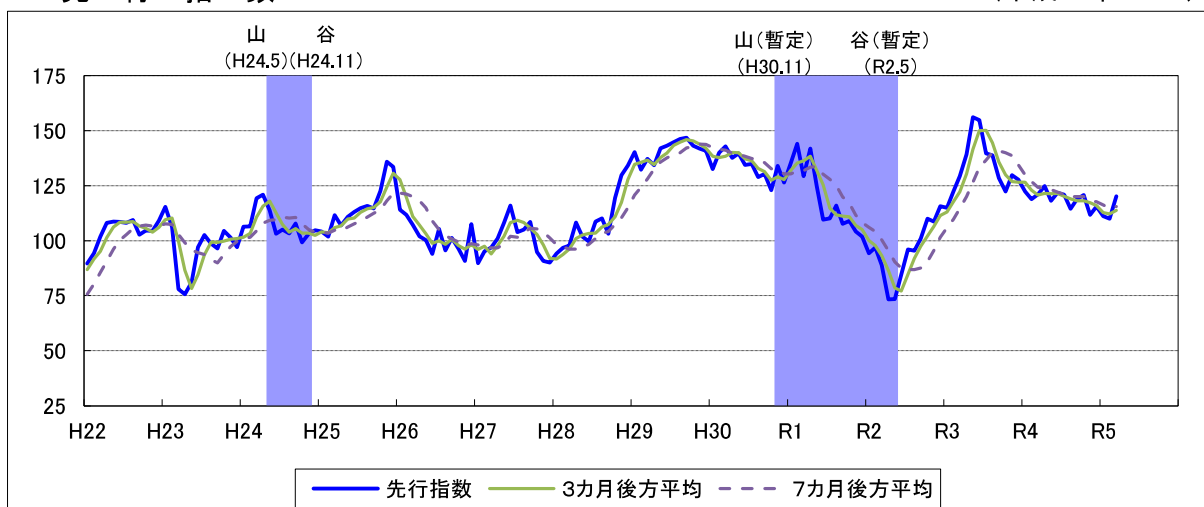
系 列 名		4年			5年		
		10月	11月	12月	1月	2月	3月
先 行 系 列							
1. 乗用車新車登録届出台数	前月差	4.9	-20.6	-13.3	27.5	7.3	-12.5
	寄与度	1.13	-5.15	-3.20	4.75	1.62	-3.13
2. 生産財生産指数	前月差	1.1	-5.4	-0.6	-1.1	7.2	-11.1
	寄与度	0.28	-1.04	-0.07	-0.17	1.43	-2.12
3. 新規求人倍率（全数）	前月差	0.02	0.04	0.12	-0.28	0.04	0.13
	寄与度	0.81	1.84	5.76	-6.02	1.80	5.82
4. 日経商品指数（42種）	前月差	-2.5	0.8	-0.1	-2.4	-2.7	-3.6
	寄与度	-2.59	0.84	-0.11	-2.42	-2.61	-3.59
5. 新設住宅着工床面積	前月差	4.6	-2.7	7.8	1.9	-0.4	-1.9
	寄与度	0.41	-0.18	0.66	0.17	0.02	-0.11
6. 建築着工床面積	前月差	-23.9	-4.1	36.6	-28.2	8.6	110.2
	寄与度	-1.56	-0.24	2.16	-1.77	0.43	6.70
7. 企業倒産件数（逆サイクル）	前月差	0.0	0.0	-50.0	16.7	-66.7	125.0
	寄与度	0.00	0.00	-3.95	1.34	-4.67	6.03
8. 中小企業景況DI	前月差	13.4	-20.0	10.0	0.0	3.3	3.3
	寄与度	3.49	-5.01	2.53	0.06	0.85	0.86
（一致指数トント成分）	寄与度	-0.06	-0.07	-0.08	-0.20	-0.11	-0.21
【C I 先行指数】	前月差（ホント）	1.9	-9.0	3.7	-4.3	-1.2	10.2
		120.8	111.8	115.5	111.2	110.0	120.2
※3カ月後方平均	前月差（ホント）	0.0	-0.9	-1.2	-3.2	-0.6	1.6
		118.1	117.2	116.0	112.8	112.2	113.8
※7カ月後方平均	前月差（ホント）	0.0	-1.9	-0.4	-1.5	-1.5	0.8
		120.0	118.1	117.7	116.2	114.7	115.5
一 致 系 列							
1. 百貨店・スーパー販売額（既存店）	前月差	-2.0	1.1	-0.3	0.2	0.7	-1.0
	寄与度	-0.66	0.36	-0.11	0.06	0.22	-0.33
2. 鉱工業生産指数	前月比伸び率（%）	5.6	-3.2	0.7	-2.7	7.5	-11.3
	寄与度	1.36	-0.77	0.21	-0.66	1.81	-2.84
3. 投資財生産指数	前月比伸び率（%）	26.4	-1.7	8.5	0.6	15.6	-25.2
	寄与度	1.92	-0.17	0.68	0.04	1.21	-2.40
4. 有効求人倍率（全数）	前月差	0.00	0.01	0.02	0.00	-0.04	0.01
	寄与度	-0.11	0.87	1.90	-0.11	-2.68	0.88
5. 輸入通関実績（八戸港）	前月差	14.1	-23.5	-9.1	-26.2	-6.4	-19.2
	寄与度	0.84	-1.27	-0.49	-1.51	-0.41	-1.08
6. 所定外労働時間指数（全産業）	前月差	2.8	0.9	-1.9	-9.3	15.7	-6.8
	寄与度	0.35	0.12	-0.25	-1.19	2.00	-0.84
【C I 一致指数】	前月差（ホント）	3.7	-0.8	1.9	-3.4	2.2	-6.6
		81.3	80.5	82.4	79.0	81.2	74.6
※3カ月後方平均	前月差（ホント）	1.7	1.5	1.6	-0.8	0.3	-2.6
		78.3	79.8	81.4	80.6	80.9	78.3
※7カ月後方平均	前月差（ホント）	0.7	0.1	0.6	0.7	0.7	-0.2
		77.6	77.7	78.3	79.0	79.7	79.5
遅 行 系 列							
1. 家計消費支出（勤労者世帯：実質）	前月比伸び率（%）	15.4	-7.9	-4.8	10.9	25.0	-18.2
	寄与度	1.69	-1.08	-0.64	1.27	2.71	-2.58
2. 常用雇用指数（全産業）	前月差	0.3	-0.6	0.1	0.9	-1.1	1.6
	寄与度	0.58	-1.01	0.21	1.69	-1.85	2.84
3. 有効求職者数（全数）（逆サイクル）	前月差	-1.3	0.5	1.8	-0.7	-2.0	0.6
	寄与度	-0.56	0.23	0.82	-0.31	-0.87	0.29
4. 県内金融機関貸出残高	前月差	0.3	0.4	0.4	-0.1	-0.1	-0.5
	寄与度	0.61	0.77	0.78	-0.11	-0.10	-0.82
5. 青森市消費者物価指数（総合）	前月差	-0.3	0.0	0.5	-0.4	-0.9	0.1
	寄与度	-0.61	-0.01	0.98	-0.84	-1.79	0.22
6. りんご消費地市場価格	前月比伸び率（%）	10.1	-2.7	4.6	-10.8	-1.2	0.6
	寄与度	1.54	-0.53	0.73	-2.08	-0.22	0.11
7. 公共工事請負金額	前月差	-1.4	-1.4	145.0	-66.0	19.1	-54.0
	寄与度	-0.02	-0.02	3.92	-2.04	0.51	-1.60
（一致指数トント成分）	寄与度	-0.05	-0.05	-0.07	-0.18	-0.09	-0.17
【C I 遅行指数】	前月差（ホント）	3.1	-1.7	6.8	-2.6	-1.7	-1.7
		94.5	92.8	99.6	97.0	95.3	93.6
※3カ月後方平均	前月差（ホント）	1.1	1.1	2.7	0.9	0.8	-2.0
		91.8	92.9	95.6	96.5	97.3	95.3
※7カ月後方平均	前月差（ホント）	-0.7	-0.8	0.9	1.3	0.6	0.6
		92.3	91.5	92.4	93.7	94.3	94.9

(4) グラフ

①各指数のグラフ

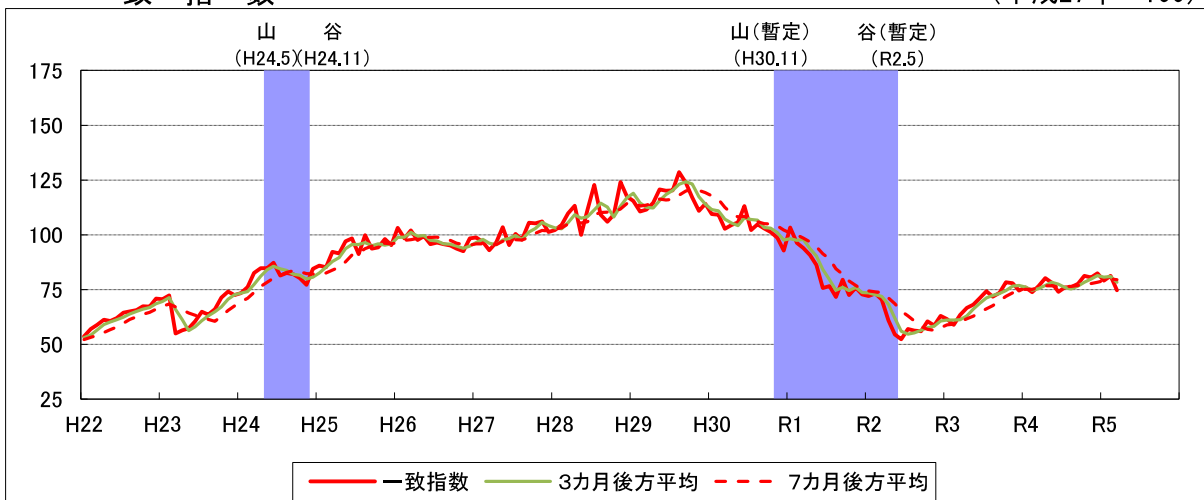
先行指数

(平成27年=100)



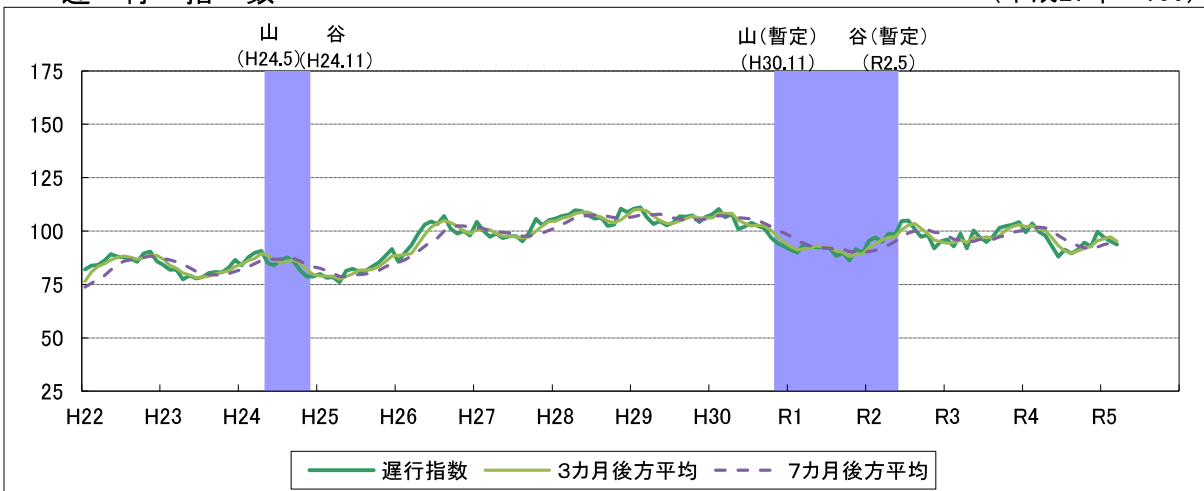
一致指数

(平成27年=100)



遅行指数

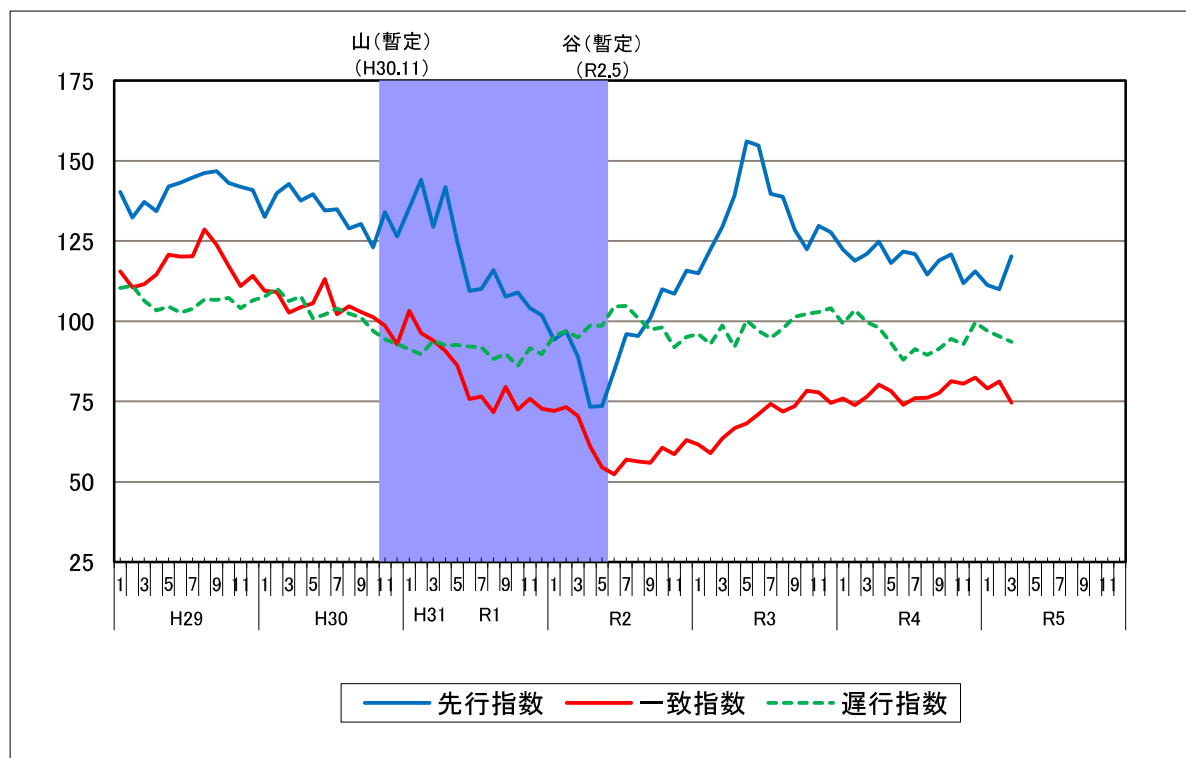
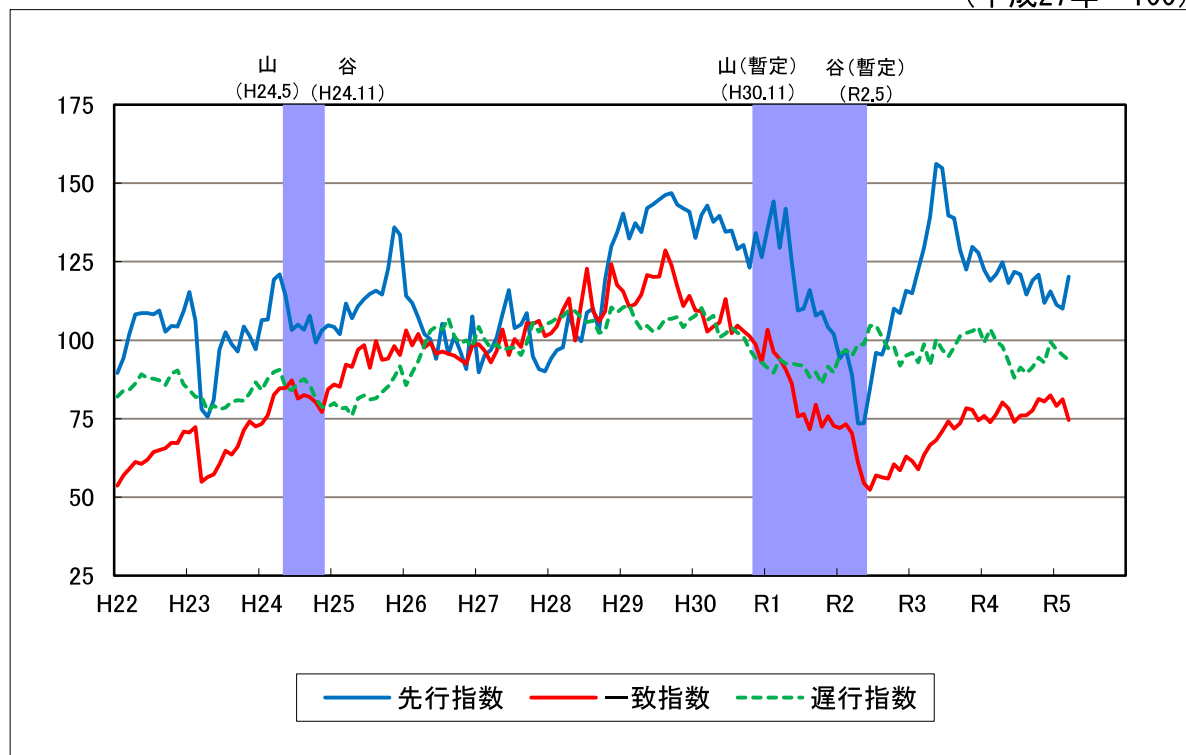
(平成27年=100)



※シャドー部分は本県景気の後退局面。

②各指数のグラフ（3指数）

（平成27年＝100）



(5) C I 時系列表

先 行 指 数

(平成27年=100)

年\月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
H25	104.2	101.9	111.6	106.9	110.9	113.0	114.8	115.8	114.6	122.7	135.9	133.5
H26	114.1	111.8	107.2	102.0	100.3	94.0	105.3	95.6	101.3	96.3	90.8	107.5
H27	89.8	95.2	96.9	100.9	108.1	115.9	103.8	105.0	108.5	94.9	90.8	90.1
H28	94.1	96.8	97.7	108.3	101.8	99.7	108.7	110.1	103.1	119.4	129.8	134.1
H29	140.3	132.3	137.2	134.3	142.0	143.2	144.8	146.2	146.8	143.1	141.9	140.9
H30	132.5	139.9	142.8	137.6	139.6	134.5	134.9	128.9	130.3	123.0	134.0	126.4
R1	135.3	144.1	129.4	141.8	124.8	109.5	110.1	115.9	107.7	109.0	104.1	101.9
R2	94.2	96.9	88.9	73.4	73.5	84.5	96.0	95.4	101.0	110.0	108.6	115.7
R3	114.9	122.4	129.4	139.2	156.1	154.8	139.7	138.8	128.5	122.4	129.7	127.7
R4	122.3	118.8	121.0	124.8	118.1	121.7	120.9	114.5	118.9	120.8	111.8	115.5
R5	111.2	110.0	120.2									

一 致 指 数

(平成27年=100)

年\月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
H25	85.9	85.2	92.2	91.5	97.0	98.4	91.2	99.8	93.7	94.2	98.1	95.3
H26	103.1	98.3	102.0	97.6	99.3	95.7	96.4	95.7	95.1	93.7	92.5	98.3
H27	98.7	96.7	92.9	96.6	103.4	95.3	100.4	97.8	105.5	105.2	106.1	101.3
H28	102.2	104.5	109.7	113.2	99.9	111.5	122.7	109.1	106.0	109.1	124.1	117.5
H29	115.5	110.6	111.5	114.5	120.7	120.1	120.2	128.6	123.8	117.1	110.9	114.1
H30	109.5	109.2	102.7	104.4	105.6	113.1	102.2	104.7	102.9	101.3	98.6	92.8
R1	103.3	96.3	94.0	90.7	86.2	75.7	76.5	71.6	79.5	72.4	75.8	72.7
R2	72.0	73.2	70.4	60.9	54.5	52.3	56.9	56.3	55.9	60.5	58.5	62.9
R3	61.5	58.8	63.4	66.6	68.1	71.0	74.2	71.8	73.5	78.3	77.8	74.5
R4	75.9	73.8	76.5	80.2	78.2	73.9	76.0	76.1	77.6	81.3	80.5	82.4
R5	79.0	81.2	74.6									

遅 行 指 数

(平成27年=100)

年\月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
H25	80.0	78.1	78.5	76.0	81.5	82.4	81.1	81.5	83.4	85.3	88.2	91.7
H26	85.7	89.7	93.3	98.4	103.0	104.4	103.4	107.0	101.1	98.9	100.0	97.9
H27	104.2	100.3	97.4	98.7	96.8	97.5	97.6	95.3	99.0	105.6	102.7	105.0
H28	105.8	106.9	107.5	109.7	109.3	107.2	105.7	106.2	102.3	103.0	110.4	108.7
H29	110.4	111.1	106.4	103.4	104.6	102.7	103.9	106.8	106.7	107.3	104.1	106.5
H30	107.7	110.3	106.3	107.8	100.9	102.1	104.0	102.4	101.2	97.0	94.4	92.9
R1	91.2	89.7	93.9	92.5	92.6	92.1	91.9	88.2	89.8	86.1	91.6	89.7
R2	95.5	96.9	95.0	98.7	98.6	104.6	104.8	101.0	97.4	98.1	91.9	95.1
R3	96.0	92.9	98.7	92.0	100.3	97.0	94.8	97.7	101.4	102.3	102.9	104.1
R4	99.3	103.5	99.7	98.0	93.2	88.0	91.3	89.5	91.4	94.5	92.8	99.6
R5	97.0	95.3	93.6									

(6) 個別系列の値

系 列 名				単位	4年	5年				
					10月	11月	12月	1月	2月	3月
					(比較月)					
先行系列	1. 乗用車新車登録届出台数	前	%		31.2	10.6	△ 2.7	24.8	32.1	19.6
	2. 生産財生産指数	前	%		△ 10.5	△ 15.9	△ 16.5	△ 17.6	△ 10.4	△ 21.5
	3. 新規求人倍率（全数）	季	倍		1.93	1.97	2.09	1.81	1.85	1.98
	4. 日経商品指数（42種）	前	%		12.8	13.6	13.5	11.1	8.4	4.8
	5. 新設住宅着工床面積	前	%		△ 16.1	△ 18.8	△ 11.0	△ 9.1	△ 9.5	△ 11.4
	6. 建築着工床面積	前	%		△ 34.4	△ 38.5	△ 1.9	△ 30.1	△ 21.5	88.7
	7. 企業倒産件数（逆サイクル）	前	%		0.0	0.0	50.0	33.3	100.0	△ 25.0
	8. 中小企業景況 D I	原	—		△ 23.3	△ 43.3	△ 33.3	△ 33.3	△ 30.0	△ 26.7
一致系列	1. 百貨店・スーパー販売額（既存店）	前	%		2.1	3.2	2.9	3.1	3.8	2.8
	2. 鉱工業生産指数	季	—		98.0	94.9	95.6	93.0	100.0	88.7
	3. 投資財生産指数	季	—		94.2	92.6	100.5	101.1	116.9	87.4
	4. 有効求人倍率（全数）	季	倍		1.19	1.20	1.22	1.22	1.18	1.19
	5. 輸入通関実績（八戸港）	前	100万円		63.0	39.5	30.4	4.2	△ 2.2	△ 21.4
	6. 所定外労働時間指数（全産業）	前	%		0.5	1.4	△ 0.5	△ 9.8	5.9	△ 0.9
遅行系列	1. 家計消費支出（勤労者世帯・実質）	季	円		303,310	279,252	265,778	294,644	368,169	301,161
	2. 常用雇用指数（全産業）	前	%		△ 1.1	△ 1.7	△ 1.6	△ 0.7	△ 1.8	△ 0.2
	3. 有効求職者数（全数）（逆サイクル）	前	%		0.5	0.0	△ 1.8	△ 1.1	0.9	0.3
	4. 県内金融機関貸出残高	前	%		0.4	0.8	1.2	1.1	1.0	0.5
	5. 青森市消費者物価指数（総合）	前	%		3.8	3.8	4.3	3.9	3.0	3.1
	6. りんご消費地市場価格	季	円		372	362	379	338	334	336
	7. 公共工事請負金額	前	%		△ 25.2	△ 26.6	118.4	52.4	71.5	17.5

季＝センサス局法 X-1 2-ARIMA による季節調整値

前＝前年同月比

原＝原データ

※1 季節調整値と前年同月比は、統計分析課において計算したものです。

従って、他の報告書等で公表された数字とは異なりますので、ご注意ください。

※2 先行系列「生産財生産指数」、一致系列「鉱工業生産指数」「投資財生産指数」について、今月分において季節調整等を行ったことにより、過去の数値を遡及改定しています。

2 D I 版（参考）

（１）令和５年３月分結果概要

先 行 指 数	50.0%	（２か月連続で保合となった）
一 致 指 数	25.0%	（８か月ぶりに５０％を下回った）
遅 行 指 数	57.1%	（２か月ぶりに５０％を上回った）

３月の一致指数は生産、流通関連の指標がマイナスになったことから５０％を下回った。

（２）個別系列の動き

プラスの指標		マイナスの指標	
先 行 系 列			
新規求人倍率（全数）	3 カ月ぶり	乗用車新車登録届出台数	3 カ月ぶり
新設住宅着工床面積	2 カ月連続	生産財生産指数	2 カ月ぶり
建築着工床面積	5 カ月ぶり	日経商品指数（42種）	1 4 カ月連続
企業倒産件数	2 カ月ぶり	中小企業景況 D I	4 カ月ぶり
一 致 系 列			
百貨店・スーパー販売額（既存店）	2 カ月ぶり	鉱工業生産指数	2 カ月ぶり
		投資財生産指数	6 カ月ぶり
		輸入通関実績（八戸港）	1 0 カ月連続
		所定外労働時間指数（全産業）	2 カ月ぶり
遅 行 系 列			
常用雇用指数（全産業）	2 カ月ぶり	家計消費支出（勤労者世帯：実質）	3 カ月ぶり
有効求職者数（全数）	2 カ月ぶり	青森市消費者物価指数（総合）	2 カ月連続
県内金融機関貸出残高	6 カ月連続	りんご消費地市場価格	2 カ月連続
公共工事請負金額	5 カ月連続		

※一致系列の有効求人倍率（全数）は、２９か月ぶりマイナスの後、保合

(3) 変化方向表

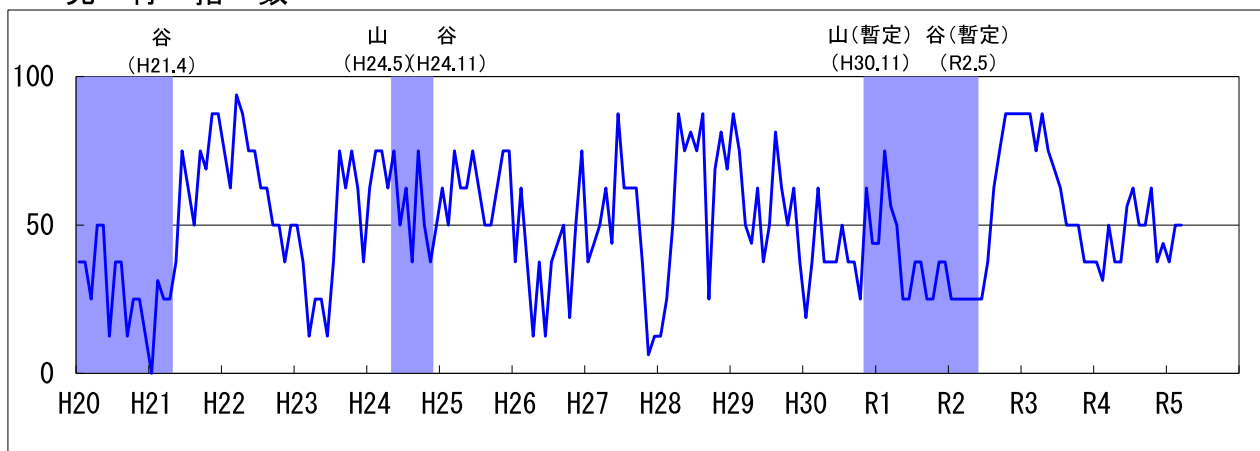
系 列 名	4年												5年		
	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		
先 行 系 列															
1. 乗用車新車登録届出台数	+	-	-	+	+	+	+	+	+	-	+	+	-		
2. 生産財生産指数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	+	-		
3. 新規求人倍率（全数）	+	+	-	+	+	+	+	+	+	+	-	-	+		
4. 日経商品指数（42種）	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
5. 新設住宅着工床面積	+	-	+	+	+	-	-	-	-	+	-	+	+		
6. 建築着工床面積	-	-	-	-	+	+	+	+	-	-	-	-	+		
7. 企業倒産件数	+	+	+	0	-	-	+	+	+	+	+	-	+		
8. 中小企業景況 D I	-	+	+	+	+	+	-	+	-	0	+	+	-		
先 行 指 数	50.0	37.5	37.5	56.3	62.5	50.0	50.0	62.5	37.5	43.8	37.5	50.0	50.0		
一 致 系 列															
1. 百貨店・スーパー販売額（既存店）	-	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	-	+		
2. 鉱工業生産指数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	+	-		
3. 投資財生産指数	-	-	-	-	-	+	-	+	+	+	+	+	-		
4. 有効求人倍率（全数）	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	-	0		
5. 輸入通関実績（八戸港）	+	+	+	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
6. 所定外労働時間指数（全産業）	-	-	+	+	-	-	+	-	-	+	-	+	-		
一 致 指 数	33.3	50.0	66.7	50.0	33.3	50.0	50.0	50.0	50.0	66.7	50.0	50.0	25.0		
遅 行 系 列															
1. 家計消費支出（勤労者世帯：実質）	-	-	+	-	+	-	+	+	+	-	+	+	-		
2. 常用雇用指数（全産業）	-	-	-	-	-	-	-	+	+	+	+	-	+		
3. 有効求職者数（全数）	-	-	-	-	-	-	-	-	+	+	+	-	+		
4. 県内金融機関貸出残高	-	-	-	-	-	-	-	+	+	+	+	+	+		
5. 青森市消費者物価指数（総合）	+	+	+	+	+	+	-	+	+	+	0	-	-		
6. りんご消費地市場価格	+	-	-	-	-	-	-	-	-	+	+	-	-		
7. 公共工事請負金額	-	-	+	+	-	+	-	-	+	+	+	+	+		
遅 行 指 数	28.6	14.3	42.9	28.6	28.6	28.6	14.3	57.1	85.7	85.7	92.9	42.9	57.1		

※1 5カ月前と比べて改善した指標をプラス（+）、悪化した指標をマイナス（-）としています。
先行、一致、遅行のD Iは、それぞれの系列数のうち、プラスの指標が占める割合をあらわしています。

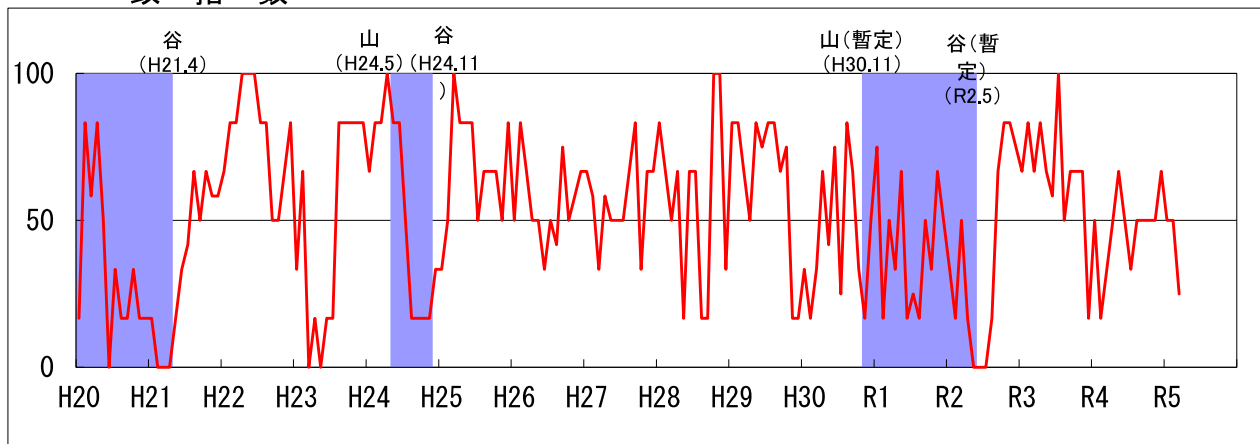
(4) グラフ

①各指数のグラフ

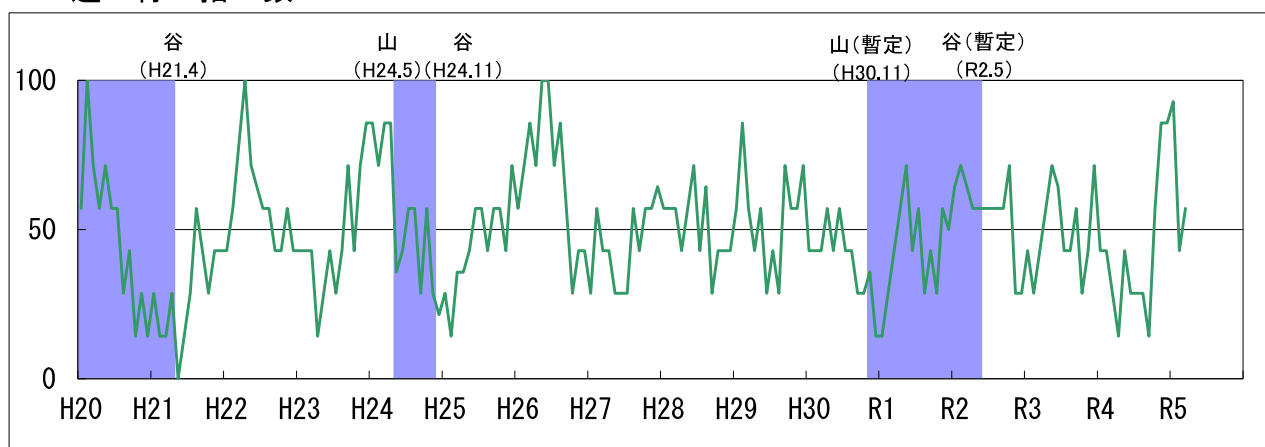
先行指数



一致指数

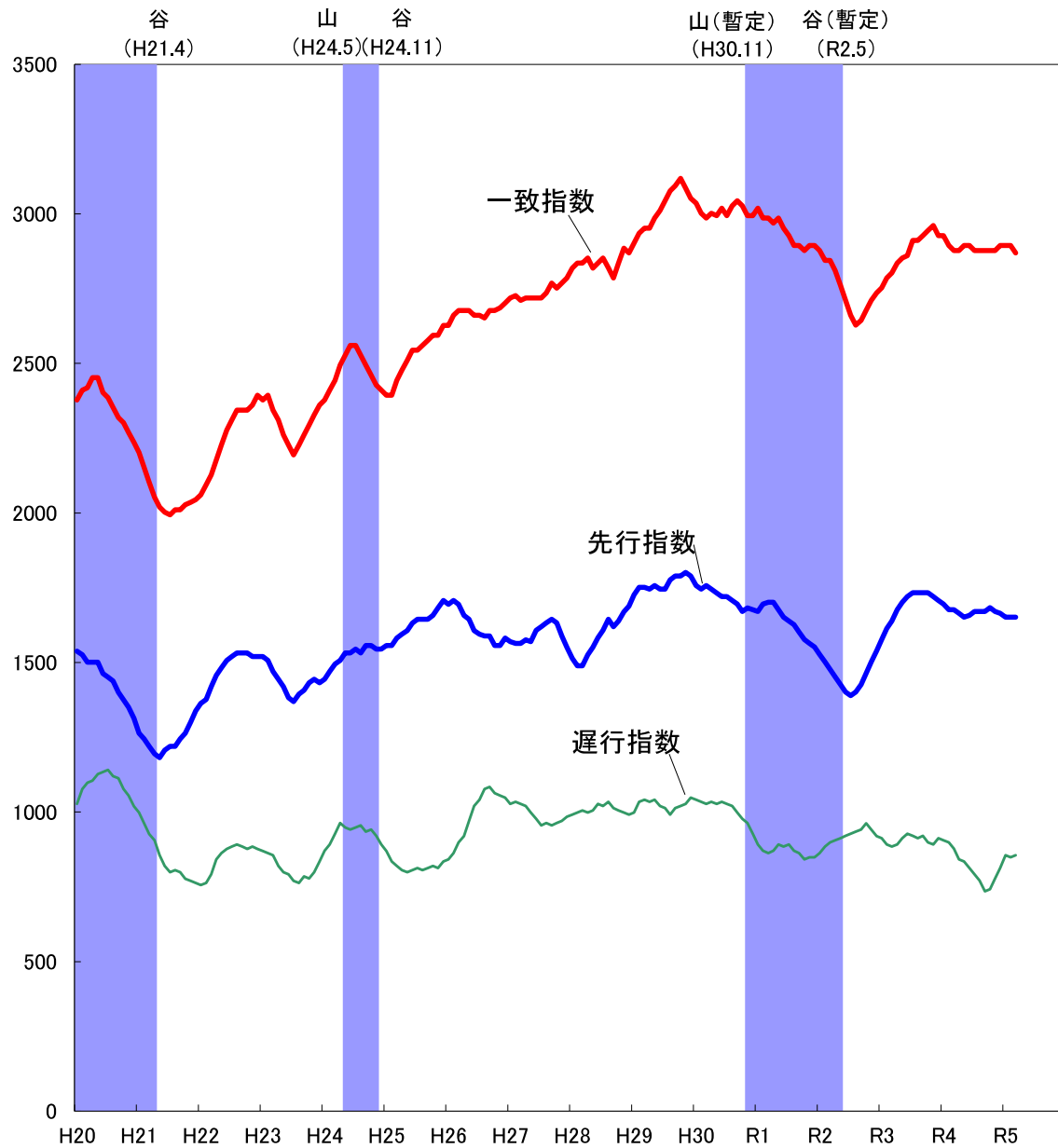


遅行指数



※シャドー部分は本県景気の後退局面。

②累積D I のグラフ



※累積D I = 先月までの累積D I + 今月のD I - 50 (昭和35年6月を0としています)

月々のD I から50を引き、累積したものですから、D I が50%を上回れば上昇し、50%を下回れば下降します。

グラフにすると、景気の基調的な動きが視覚的にわかりやすくなります。

(5) 時系列表

先行指数

年	月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
H19		62.5	50.0	75.0	50.0	37.5	81.3	50.0	37.5	37.5	68.8	31.3	25.0
H20		37.5	37.5	25.0	50.0	50.0	12.5	37.5	37.5	12.5	25.0	25.0	12.5
H21		0.0	31.3	25.0	25.0	37.5	75.0	62.5	50.0	75.0	68.8	87.5	87.5
H22		75.0	62.5	93.8	87.5	75.0	75.0	62.5	62.5	50.0	50.0	37.5	50.0
H23		50.0	37.5	12.5	25.0	25.0	12.5	37.5	75.0	62.5	75.0	62.5	37.5
H24		62.5	75.0	75.0	62.5	75.0	50.0	62.5	37.5	75.0	50.0	37.5	50.0
H25		62.5	50.0	75.0	62.5	62.5	75.0	62.5	50.0	50.0	62.5	75.0	75.0
H26		37.5	62.5	37.5	12.5	37.5	12.5	37.5	43.8	50.0	18.8	50.0	75.0
H27		37.5	43.8	50.0	62.5	43.8	87.5	62.5	62.5	62.5	37.5	6.3	12.5
H28		12.5	25.0	50.0	87.5	75.0	81.3	75.0	87.5	25.0	68.8	81.3	68.8
H29		87.5	75.0	50.0	43.8	62.5	37.5	50.0	81.3	62.5	50.0	62.5	37.5
H30		18.8	37.5	62.5	37.5	37.5	37.5	50.0	37.5	37.5	25.0	62.5	43.8
R1		43.8	75.0	56.3	50.0	25.0	25.0	37.5	37.5	25.0	25.0	37.5	37.5
R2		25.0	25.0	25.0	25.0	25.0	25.0	37.5	62.5	75.0	87.5	87.5	87.5
R3		87.5	87.5	75.0	87.5	75.0	68.8	62.5	50.0	50.0	50.0	37.5	37.5
R4		37.5	31.3	50.0	37.5	37.5	56.3	62.5	50.0	50.0	62.5	37.5	43.8
R5		37.5	50.0	50.0									

一致指数

年	月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
H19		83.3	83.3	58.3	66.7	50.0	58.3	50.0	41.7	16.7	58.3	0.0	33.3
H20		16.7	83.3	58.3	83.3	50.0	0.0	33.3	16.7	16.7	33.3	16.7	16.7
H21		16.7	0.0	0.0	0.0	16.7	33.3	41.7	66.7	50.0	66.7	58.3	58.3
H22		66.7	83.3	83.3	100.0	100.0	100.0	83.3	83.3	50.0	50.0	66.7	83.3
H23		33.3	66.7	0.0	16.7	0.0	16.7	16.7	83.3	83.3	83.3	83.3	83.3
H24		66.7	83.3	83.3	100.0	83.3	83.3	50.0	16.7	16.7	16.7	16.7	33.3
H25		33.3	50.0	100.0	83.3	83.3	83.3	50.0	66.7	66.7	66.7	50.0	83.3
H26		50.0	83.3	66.7	50.0	50.0	33.3	50.0	41.7	75.0	50.0	58.3	66.7
H27		66.7	58.3	33.3	58.3	50.0	50.0	50.0	66.7	83.3	33.3	66.7	66.7
H28		83.3	66.7	50.0	66.7	16.7	66.7	66.7	16.7	16.7	100.0	100.0	33.3
H29		83.3	83.3	66.7	50.0	83.3	75.0	83.3	83.3	66.7	75.0	16.7	16.7
H30		33.3	16.7	33.3	66.7	41.7	75.0	25.0	83.3	66.7	33.3	16.7	50.0
R1		75.0	16.7	50.0	33.3	66.7	16.7	25.0	16.7	50.0	33.3	66.7	50.0
R2		33.3	16.7	50.0	16.7	0.0	0.0	0.0	16.7	66.7	83.3	83.3	75.0
R3		66.7	83.3	66.7	83.3	66.7	58.3	100.0	50.0	66.7	66.7	66.7	16.7
R4		50.0	16.7	33.3	50.0	66.7	50.0	33.3	50.0	50.0	50.0	50.0	66.7
R5		50.0	50.0	25.0									

遅行指数

年	月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
H19		28.6	0.0	28.6	57.1	57.1	57.1	78.6	71.4	57.1	57.1	57.1	85.7
H20		57.1	100.0	71.4	57.1	71.4	57.1	57.1	28.6	42.9	14.3	28.6	14.3
H21		28.6	14.3	14.3	28.6	0.0	14.3	28.6	57.1	42.9	28.6	42.9	42.9
H22		42.9	57.1	78.6	100.0	71.4	64.3	57.1	57.1	42.9	42.9	57.1	42.9
H23		42.9	42.9	42.9	14.3	28.6	42.9	28.6	42.9	71.4	42.9	71.4	85.7
H24		85.7	71.4	85.7	85.7	35.7	42.9	57.1	57.1	28.6	57.1	28.6	21.4
H25		28.6	14.3	35.7	35.7	42.9	57.1	57.1	42.9	57.1	57.1	42.9	71.4
H26		57.1	71.4	85.7	71.4	100.0	100.0	71.4	85.7	57.1	28.6	42.9	42.9
H27		28.6	57.1	42.9	42.9	28.6	28.6	28.6	57.1	42.9	57.1	57.1	64.3
H28		57.1	57.1	57.1	42.9	57.1	71.4	42.9	64.3	28.6	42.9	42.9	42.9
H29		57.1	85.7	57.1	42.9	57.1	28.6	42.9	28.6	71.4	57.1	57.1	71.4
H30		42.9	42.9	42.9	57.1	42.9	57.1	42.9	42.9	28.6	28.6	35.7	14.3
R1		14.3	28.6	42.9	57.1	71.4	42.9	57.1	28.6	42.9	28.6	57.1	50.0
R2		64.3	71.4	64.3	57.1	57.1	57.1	57.1	57.1	57.1	71.4	28.6	28.6
R3		42.9	28.6	42.9	57.1	71.4	64.3	42.9	42.9	57.1	28.6	42.9	71.4
R4		42.9	42.9	28.6	14.3	42.9	28.6	28.6	28.6	14.3	57.1	85.7	85.7
R5		92.9	42.9	57.1									

(6) 個別系列の値

系 列 名				単位	4年 10月 (比較月)	11月	12月	5年 1月	2月	3月
先行系列	1. 乗用車新車登録届出台数	前	%		31.2	10.6	△ 2.7	24.8	32.1	19.6
	2. 生産財生産指数	前	%		△ 10.5	△ 15.9	△ 16.5	△ 17.6	△ 10.4	△ 21.5
	3. 新規求人倍率（全数）	季	倍		1.93	1.97	2.09	1.81	1.85	1.98
	4. 日経商品指数（42種）	前	%		12.8	13.6	13.5	11.1	8.4	4.8
	5. 新設住宅着工床面積	前	%		△ 16.1	△ 18.8	△ 11.0	△ 9.1	△ 9.5	△ 11.4
	6. 建築着工床面積	前	%		△ 34.4	△ 38.5	△ 1.9	△ 30.1	△ 21.5	88.7
	7. 企業倒産件数（逆サイクル）	前	%		0.0	0.0	50.0	33.3	100.0	△ 25.0
	8. 中小企業景況 D I	原	—		△ 23.3	△ 43.3	△ 33.3	△ 33.3	△ 30.0	△ 26.7
一致系列	1. 百貨店・スーパー販売額（既存店）	前	%		2.1	3.2	2.9	3.1	3.8	2.8
	2. 鉱工業生産指数	季	—		98.0	94.9	95.6	93.0	100.0	88.7
	3. 投資財生産指数	季	—		94.2	92.6	100.5	101.1	116.9	87.4
	4. 有効求人倍率（全数）	季	倍		1.19	1.20	1.22	1.22	1.18	1.19
	5. 輸入通関実績（八戸港）	前	100万円		63.0	39.5	30.4	4.2	△ 2.2	△ 21.4
	6. 所定外労働時間指数（全産業）	前	%		0.5	1.4	△ 0.5	△ 9.8	5.9	△ 0.9
遅行系列	1. 家計消費支出（勤労者世帯：実質）	季	円		303,310	279,252	265,778	294,644	368,169	301,161
	2. 常用雇用指数（全産業）	前	%		△ 1.1	△ 1.7	△ 1.6	△ 0.7	△ 1.8	△ 0.2
	3. 有効求職者数（全数）（逆サイクル）	前	%		0.5	0.0	△ 1.8	△ 1.1	0.0	0.3
	4. 県内金融機関貸出残高	前	%		0.4	0.8	1.2	1.1	1.0	0.5
	5. 青森市消費者物価指数（総合）	前	%		3.8	3.8	4.3	3.9	3.0	3.1
	6. りんご消費地市場価格	季	円		372	362	379	338	334	336
	7. 公共工事請負金額	前	%		△ 25.2	△ 26.6	118.4	52.4	71.5	17.5

季＝センサス局法 X-1 2-ARIMA による季節調整値

前＝前年同月比

原＝原データ

※1 季節調整値と前年同月比は、統計分析課において計算したものです。

従って、他の報告書等で公表された数字とは異なりますので、ご注意ください。

※2 先行系列「生産財生産指数」、一致系列「鉱工業生産指数」「投資財生産指数」について
今月分において季節調整等を行ったことにより、過去の数値を遡及改定しています。

3 利用の手引き

(1) 青森県景気動向指数について

景気動向指数は、生産、雇用、消費など様々な経済活動での重要かつ景気に敏感に反応する指標の動きを統合することによって、景気の現状把握及び将来予測に用いるために作成された指標である。

景気動向指数には、構成する指標の動きを合成することで景気変動の大きさやテンポ（量感）の測定に用いるC I（コンポジット・インデックス）と、構成する指標のうち、改善している指標の割合を算出することで、景気各経済部門への波及の度合い（波及度）を測定するD I（ディフュージョン・インデックス）がある。C IとD Iにはそれぞれ、景気に対し先行して動く先行指数、ほぼ一致して動く一致指数、遅れて動く遅行指数の3つの指数がある。

本県では、昭和56～57年度に開発し（昭和35年まで遡及）、平成22年12月分まではD Iを中心とした公表形態としていたが、平成23年1月分以降、C I中心の公表形態に移行し（平成16年まで遡及）、D Iは参考指標として引き続き作成・公表している。なお、景気基準日付（景気の山・谷）の設定には、従前どおりヒストリカルD Iを用いている。

① C Iの概要と利用の仕方

<目的>

C Iは、主として景気変動の大きさやテンポ（量感）を測定することを目的としている。

<利用の仕方>

1. C Iが上昇している時が景気の拡張期（好況）であり、低下している時が景気の後退期（不況）である。
2. C I一致指数の動きと景気の転換点（景気の山・谷）は概ね一致する。
3. C Iの変化の大きさから、景気の拡張・後退のテンポ（量感、勢い）を読み取る。
4. 月々のC Iの動きについては、極端な外れ値（異常値）の影響は除かれているが、不規則な動きも含まれているため、一定期間の平均値でならした動きをみる必要がある。
5. 「3カ月後方移動平均」の符号の変化により、基調の変化（改善⇔足踏み、悪化⇔下げ止まり）を、「7カ月後方移動平均」の符号の変化により、景気の局面変化（景気拡張期⇔景気後退期）をみる。

※C Iによる基調判断は行っていない。（青森県経済統計報告において基調判断している）

② D Iの概要と利用の仕方

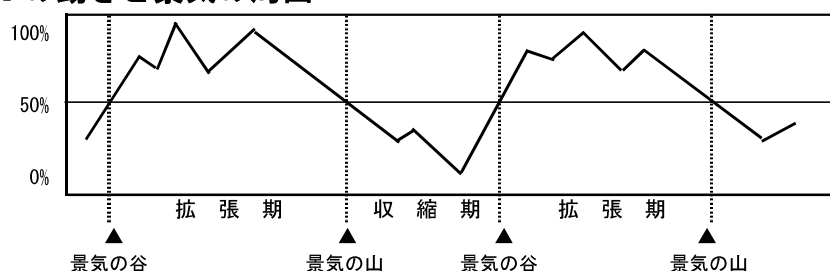
<目的>

D Iは、景気拡張の動きの各経済部門への波及度合いを測定することを主な目的とする。

<利用の仕方>

1. D Iは、0から100%の間で変動する。
2. D Iが、50%ラインを上回っている期間が景気の拡張期（好況）であり、50%ラインを下回っている期間が景気の収縮期（不況）である。
3. D Iが、50%ラインを上から下に切る時点が「景気の山」（拡張期から収縮期への転換点）、50%ラインを下から上に切る時点が「景気の谷」（収縮期から拡張期への転換点）である。

D Iの動きと景気の局面



③ 青森県と全国の景気基準日付一覧表（ヒストリカルD Iにより設定）

循環 区分 (国)	青 森 県					全 国				
	山	谷	拡張期間	後退期間	全循環	山	谷	拡張期間	後退期間	全循環
4	S37. 6	S37. 12		6カ月		S36. 12	S37. 10	42カ月	10カ月	52カ月
5	S39. 2	S40. 1	14カ月	11カ月	25カ月	S39. 10	S40. 10	24カ月	12カ月	36カ月
	S44. 1	S44. 9	48カ月	8カ月	56カ月					
6	S46. 2	S47. 4	17カ月	14カ月	31カ月	S45. 7	S46. 12	57カ月	17カ月	74カ月
7	S48. 9	S50. 3	17カ月	18カ月	35カ月	S48. 11	S50. 3	23カ月	16カ月	39カ月
8	S51. 12	S53. 3	21カ月	15カ月	36カ月	S52. 1	S52. 10	22カ月	9カ月	31カ月
9	S55. 1	S57. 3	22カ月	26カ月	48カ月	S55. 2	S58. 2	28カ月	36カ月	64カ月
10	S60. 4	S62. 3	37カ月	23カ月	60カ月	S60. 6	S61. 11	28カ月	17カ月	45カ月
11	H3. 3	H6. 1	48カ月	34カ月	82カ月	H3. 2	H5. 10	51カ月	32カ月	83カ月
12	H9. 3	H11. 2	38カ月	23カ月	61カ月	H9. 5	H11. 1	43カ月	20カ月	63カ月
13	H12. 8	H14. 3	18カ月	19カ月	37カ月	H12. 11	H14. 1	22カ月	14カ月	36カ月
14	H19. 9	H21. 4	66カ月	19カ月	85カ月	H20. 2	H21. 3	73カ月	13カ月	86カ月
15	H24. 5	H24. 11	37カ月	6カ月	43カ月	H24. 3	H24. 11	36カ月	8カ月	44カ月
16	(H30. 11)	(R2. 5)	(72カ月)	(18カ月)	(90カ月)	H30. 10	R2. 5	71カ月	19カ月	90カ月

※（ ）は暫定設定。

※全国値は内閣府経済社会総合研究所公表資料による。

(2) 青森県景気動向指数採用系列の概要

	分野	系 列 名		作成機関	資料出所	備 考
先行系列	消費	1. 乗用車新車登録届出台数	前	青森県自動車会議所	「自動車登録状況新車月報」	普通＋小型＋軽乗用
	生産	2. 生産財生産指数	前	県統計分析課	「鉱工業生産指数」	平成27年(2015年)=100
	雇用	3. 新規求人倍率（全数）	季	青森労働局職業安定部	「職業安定業務取扱月報」	
	投資	4. 新設住宅着工床面積	前	県建築住宅課	「建築着工統計月報」	
		5. 建築着工床面積	前	県建築住宅課	「建築着工統計月報」	鉱工業＋商業＋サービス業（3カ月後方平均）
	企業活動	6. 企業倒産件数	前	東京商工リサーチ青森・八戸支店	「青森県企業倒産状況」	負債総額1千万円以上 ※逆サイクル（3カ月後方平均）
		7. 中小企業景況DI	原	青森県中小企業団体中央会	「中小企業あおもり」	前年同月と比べた景況感
	物価	8. 日経商品指数（42種）	前	日本経済新聞社	「日本経済新聞」	
一致系列	消費	1. 百貨店・スーパー販売額（既存店）	前	東北経済産業局	「東北地域百貨店・スーパー販売額動向」	既存店 前年同月比
	生産	2. 鉱工業生産指数	季	県統計分析課	「鉱工業生産指数」	平成27年(2015年)=100
		3. 投資財生産指数	季	県統計分析課	「鉱工業生産指数」	平成27年(2015年)=100
	雇用	4. 有効求人倍率（全数）	季	青森労働局職業安定部	「職業安定業務取扱月報」	
		5. 所定外労働時間指数	前	県統計分析課	「毎月勤労統計調査」	30人以上、全産業 令和2年(2020年)=100
	物流	6. 輸入通関実績（八戸港）	前	財務省	「普通貿易統計」	3カ月後方平均
遅行系列	消費	1. 家計消費支出（勤労者世帯）	季	総務省	「家計調査」	青森市 消費者物価指数により実質化
	雇用	2. 有効求職者数（全数）	前	青森労働局職業安定部	「職業安定業務取扱月報」	※逆サイクル
		3. 常用雇用指数	前	県統計分析課	「毎月勤労統計調査」	30人以上、全産業 令和2年(2020年)=100
	金融	4. 県内金融機関貸出残高	前	日本銀行青森支店	「県内金融経済概況」	県内所在の国内銀行、信用金庫、信用組合の合計（県内店舗ベース）
	物価	5. 青森市消費者物価指数（総合）	前	総務省	「消費者物価指数」	令和2年(2020年)=100
	農林	6. りんご消費地市場価格	季	県りんご果樹課	「りんごの販売価格」	
	財政	7. 公共工事請負金額	前	東日本建設業保証(株)青森支店	「青森県内の公共工事の動向」	

※季＝センサス局法X-1 2-ARIMAによる季節調整値、前＝前年同月比、原＝原データ

※建築着工床面積については、建築物用途分類が改定されたため、平成15年4月分まで新分類による遡及改定を行っています。

(3) 青森県景気動向指数採用系列の変遷

系 列 名		採 用 期 間			
先行系列	乗用車新車登録台数	S42.9		H5.12	
	○ 乗用車新車登録届出台数			H6.1	
	百貨店販売額（売場面積当・実質）	S46.6	S56.12		
	勤労者世帯家計消費支出（実質）	S38.8	S56.12		
	窯業・土石製品生産指数	S37.9	S56.12		
	パルプ・紙生産指数		S57.1	H5.12	
	○ 生産財生産指数			H6.1	
	新規求人数（常用）	S37.9	S56.12		
	新規求人倍率（常用）		S57.1	H5.12	
	○ 新規求人倍率（全数）			H6.1	
	所定外労働時間指数（全産業）			H6.1	H27.12
	所定外労働時間数（製造業）		S50.1-S56.12		
	入職率（製造業）	S35.6	S49.12		
	新設住宅着工戸数		S57.1	H5.12	
	○ 新設住宅着工床面積			H6.1	
	○ 建築着工床面積			H6.1	
	○ 企業倒産件数		S57.1		
	企業倒産負債額				
	○ 中小企業景況DI			H6.1	
	取引停止処分（枚数）	S35.9	S56.12		
	○ 日経商品指数（42種）		S57.1	H5.12	H6.1
	株式売買高		S57.1	H5.12	
	信金・労金貸出残高	S36.6		H5.12	
	不渡手形発生率（金額）	S35.6	S56.12		
一致系列	○ 百貨店・スーパー販売額（既存店）			H6.1	
	百貨店販売額（実質）		S57.1	H5.12	
	旅行取扱高			H8.4	R4.1
	○ 鉱工業生産指数	S35.6			
	○ 投資財生産指数			H6.1	
	電気機械生産指数		S57.1	H5.12	
	木材・木製品生産指数	S35.6	S56.12		
	食料品工業生産指数	S35.6	S56.12		
	大口電力使用量	S35.6			H27.12
	新規求人倍率	S37.9	S50.12		
	○ 有効求人倍率（全数）			H6.1	
	有効求人数（常用）		S51.1	H5.12	
	有効求人数（全数）				
	総実労働時間数（全産業）				
	所定外労働時間数（製造業）	S35.6	S49.12		
	○ 所定外労働時間指数（全産業）			H6.1	
	入職率（製造業）		S50.1	H5.12	
	新設住宅着工床面積	S35.6	S56.12		
	建築着工床面積（鉱工業用）	S35.6		H5.12	
	○ 輸入通関実績（八戸港）			H6.1	
	海上出入貨物量（八戸港）				
	東北自動車道IC利用台数			H6.1	H27.12
	日銀券月中発行高				
遅行系列	○ 家計消費支出（勤労者世帯：実質）			H6.1	
	有効求人数（常用）	S37.9	S50.12		
	雇用保険受給者実人員		S57.1	H5.12	
	○ 有効求職者数（全数）			H6.1	
	現金給与総額（全産業）			H6.1	H27.12
	総実労働時間数（製造業）		S57.1	H5.12	
	○ 常用雇用指数（全産業）			H6.1	
	常用雇用指数（製造業）	S35.6	S49.12	S57.1	H5.12
	離職率（製造業）		S50.1-S56.12		
	法人事業税調定額	S41.9	S56.12		
	人件費比率（製造業）	S35.6	S56.12		
	単位労働コスト（製造業）		S57.1	H5.12	
	営業倉庫保管残高	S35.6	S56.12		
	信用保証申込金額		S57.1	H5.12	
	輸入通関実績（八戸港）		S57.1	H5.12	
	○ 消費者物価指数（総合）			H6.1	
	消費者物価指数（帰属家賃除く）	S39.8		H15.12	
	○ 県内金融機関貸出残高			H6.1	
	預貸率	S35.6	S56.12		
	○ りんご消費地市場価格			H6.1	
	○ 公共工事請負金額			H6.1	

※○印のついた系列は、現時点で採用している系列。

(4) 季節調整法 X-12-ARIMA による ARIMA モデル等一覧

データ名	期間	ARIMAモデル	回帰変数	異常値
家計消費支出（勤労者世帯）	2003-2022	(211) (011)	指定なし	TC2019. Oct
りんご消費地市場価格	2003-2022	(211) (111)	指定なし	LS2014. Sep, TC2015. Aug, A02016. Aug
青森市消費者物価指数（総合）	2003-2022	(210) (011)	指定なし	LS2014. Apr, A02020. May, A02021. Apr

※新規求人倍率、有効求人倍率は、公表された季節調整値をそのまま使用しています。

※鉱工業生産指数は、平成20年1～3月の時点で旧基準との接続を行い、平成16年1月まで遡及した過去時系列（接続指数）を使用しています。

※消費者物価指数（総合）の季節調整値は、家計消費支出（勤労者世帯）の実質化に使用しています。

※最新の季節調整は、令和5年1月分の公表時に遡及して行っています。

<スเปックファイル例>

```
series{
  title="*****"
  start=2003.1
  file="d:\arima\dat\*****.txt"
  span=(2003.1,)
  name=kakei
}
transform{function=log}
arima{model=(2 1 1)(0 1 1)}
regression{variables=(TC2019. Oct
)}
estimate{ }
forecast{maxlead=60}
x11{appendfcst=yes
save=(d11 d16)
}
history{estimates=sadjchng}
```

<ARIMAモデルの決定方法及び回帰変数の組合せ等に関する参考文献>

- ① 奥本佳伸（経済企画庁経済研究所編）『季節調整法の比較研究』（大蔵省印刷局 2000. 06）
- ② 奥本佳伸『季節調整法センサス局法 X-12-ARIMA の適用における日本型曜日調整の有効性』（千葉大学経済研究 第16巻第1号 2001. 06）

問い合わせ先

〒030-8570 青森市長島1丁目1-1

青森県企画政策部統計分析課

統計情報分析グループ

TEL 017-734-9166(直通)

E-mail tokei@pref.aomori.lg.jp